

大阪市の中小企業情報紙  
大阪産業創造館  
<http://www.sansokan.jp/>

2008.10  
OCTOBER  
VOL. **93**

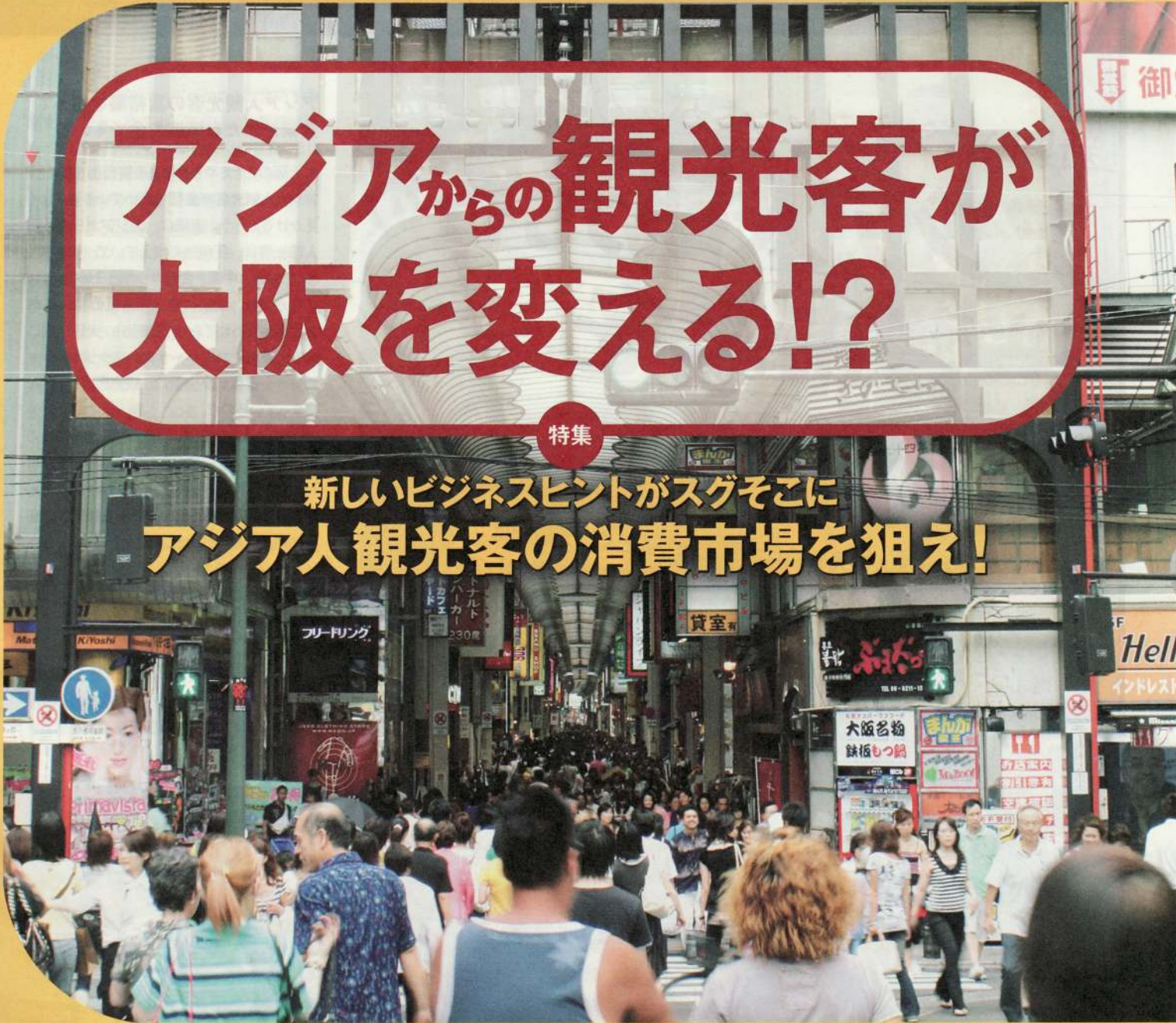
# b platz press

ビープラッツプレス

## アジアからの観光客が 大阪を変える!?

特集

新しいビジネスヒントがスグそこに  
アジア人観光客の消費市場を狙え!



中小企業  
連載1

がんばる中小企業に注目!  
大阪ビジネスウォッチャー

独立・起業  
連載2

大阪は楽しい創業天国♪  
THE なにわのアントレプレナー

### EVENT Information

経営者

11/10日  
18:30~20:30

【トップ級Web戦略講座】  
中小企業が業界No.1になるためのWeb戦略講座〈中級編〉

独立・起業

11/12日  
18:30~21:00

【創業スペシャルセミナー!!】  
葉っぱビジネスで年商2億円超!  
世界を変える起業家の驚きのビジネスモデルとは!?

# どうする?初めての疑問

創業準備の際には、疑問や悩みが山積みに。そこで、各分野の専門家が指南!

今回の  
テーマ

## 創業を決意しましたが、個人事業と法人化で迷っています。まず、考えるべきことは?

OA消耗品の輸入販売の会社をはじめたいと思っています。独自の輸入ルートがあるので、当面は個人事業で運営することには問題はありません。しかし、最初から法人化しておくべきか迷っています。

— 起業家の方々はどうのような考えて法人化を検討していますか

社会的信用力を高めるために法人化を検討される方がほとんどです。具体的には、得意先との取引、金融機関からの融資、優秀な人材の確保などの面で、社会的信用力が高い法人の方が有利と言えます。また、許認可などの関係で法人化が絶対条件の場合もあります。

— 法人化した場合、税務上のメリットについて教えてください

経営者自身に給与を支払うことに

より、税金を安くすることができます。また、家族への給与、生命保険料などが会社の必要経費になります。ただし、絶対的に法人化の方が有利という訳ではなく、ある程度以上の利益が出る場合に法人化の方が有利になります。

— 創業するまでに、どの位の資金を準備したらいいのですか?

自己資金は多い方がベターです。ただ、多額の設備投資が必要な場合などは金融機関からの借入に頼らざるをえません。事前に綿密な資金計

画を立てておくことが重要です。また、投入予定の自己資金は、最初から資本金として会社に取り込んでおきましょう。

— 創業時期についてベストなタイミングはありますか

特にベストなタイミングという時期はありません。あえて言えば、リスクを充分把握した上で「やってやろう」と覚悟を決めた時期でしょうか…。情報収集、事業計画の作成など退職前にできる準備はやった上で、円満退職を心がけたいものです。

Adviser

あきないえーど経営サポーター  
石橋 研一氏  
(税理士・中小企業診断士)

大学卒業後、銀行を経て、公認会計士事務所へ。平成18年に独立し、「何でも経営相談室」を事務所コンセプトに掲げ、中小企業経営者の経営の相談に対応している。

悩む前にまずは  
専門家に相談  
してみましょう!



— 専門的な知識がまったくないのでどこかに相談に行きたいのですが

創業に関係する専門家として、会社設立は司法書士、税務や会計は税理士、助成金や社会保険は社会保険労務士、経営全般は中小企業診断士、などが挙げられます。これらのネットワークを持っていて創業全般の相談に対応できる専門家に相談すべきでしょう。

石橋先生  
への  
相談は

大阪産業創造館  
経営相談室 (あきない・えーど)  
<http://www.sansokan.jp/akinai/>  
TEL 06-6264-9838